

内臓脂肪測定の新オプション検査

腹部CT内臓脂肪測定

メタボリックシンドロームは、腹囲測定値と血中脂質・血圧・血糖値で診断されます。腹囲測定値は、男性 $\geq 85\text{cm}$ 、女性 $\geq 90\text{cm}$ を診断基準とします。また、肥満を評価する指標にBMI値（体格指数：正常25未満）があります。BMI標準範囲内でも内臓脂肪を蓄えた、いわゆる『かくれ肥満』の場合もあります。『かくれ肥満』と思われる方（体重の割に体脂肪率が高い方）にはぜひこの検査をお勧めします。

CT装置（コンピュータ断層撮影装置）で腹部の断層画像から内臓脂肪の面積（正常： 100cm^2 未満）を測定し、 100cm^2 以上ならばメタボリックシンドロームの危険因子が1つ増えたと評価します。

～ 精度UP！ メタボリックシンドロームの診断 ～

腹囲測定

+

BMI

+

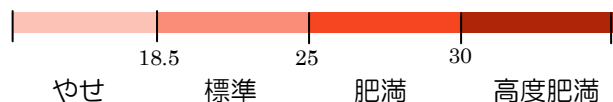
内臓脂肪

生活習慣病健診、ドック、特定健診の項目に含んでいます。

*オプション検査として
お勧めします。

- ❖ 体重が標準体重範囲内の方（BMI 25 未満）でも内臓脂肪がたまっている『かくれ肥満』の可能性がります。
- ❖ メタボリックシンドロームとは、内臓脂肪型肥満（内臓に脂肪が蓄積するタイプの肥満）に加え、高血糖・脂質異常・高血圧が複数みられる状態をいいます。
- ❖ 内臓に脂肪が蓄積した状態が続くと、糖尿病・脂質異常症・高血圧症などの生活習慣病に発展しやすく、脳卒中や虚血性心疾患などを発症する危険性も高まります。

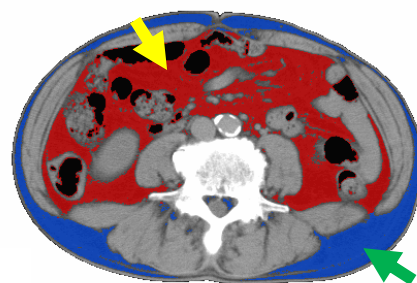
体格指数 BMI

内臓脂肪面積 (cm^2)

腹部CT内臓脂肪測定の結果表（例）

身長	165.0 cm
体重	65.0 kg
皮下脂肪面積	57.5 cm^2
内臓脂肪面積	108.6 cm^2
体格指数BMI	23.9
理想体重	59.5 kg

の部分は内臓脂肪 の部分は皮下脂肪



腹部CT画像（例）

当日のお申し込みも可能です。（予約状況によっては当日検査をお断りする場合があります。）

予約・お申し込みにつきましては下記までお問い合わせ下さい。（センター受付窓口でも可能です。）

腹部CT内臓脂肪測定

検査料金(税込) ￥3,132

お問い合わせ

四日市羽津医療センター 健康管理センター

☎ 059-331-1211（代表）

9:00～17:00（土・日・祝日は除く）